

人財育成アカデミー

2016

目的 PURPOSE

人財育成アカデミーでは、若年社員の定着のために、若年社員向けの研修機会を提供し、異なる世代や立場・価値観の違う人とのコミュニケーションや、仕事の進め方、メンタルヘルスなどを身につけていきます。加えて、**今年は直属の上司にも研修にご出席いただき**、部下と同様の内容をもとに部下育成のための指導方法やコミュニケーションを学んでいただきます。その事により、若手社員が受講内容をスムーズに職場で実践しやすい環境を作ることができます。

一人ひとりが、これらの能力を発揮し、会社・メンバー・お客様や取引先などにとって必要な存在となることを目指します。

参加費無料！

背景 BACKGROUND

昨今の日本経済の急速な変化や競争の激化により、企業が新入社員に「即戦力」を求める傾向が強まっています。対して若者からは教育や研修の充実を求める傾向が強くみられます。教育の機会を設けるための時間や費用を十分に用意できない企業は少なくありません。少子化の影響から今後更なる労働力人口の減少が予測される中で、いまだに若年社員の早期離職が絶えない要因の一つと言えます。

また、離職の理由や若年社員の課題は、仕事や企業のイメージと現実のギャップや人間関係・仕事に対する意識低下、メンタル不全など多岐にわたっています。平成27年度の茨城県内中小企業50社に対するヒアリング調査においても同様の課題が明らかになっています。さらに、企業側でも「若年社員を育てるノウハウがない」「研修の予算がない」「育成している時間がない」と、若年社員が育つ環境が整っていないことが課題としてあがっています。

上司も
いっしょに!

若手を育む、 研修講座。

目指す姿 GOAL

- 先輩上司の指導がなくとも、主体的に学び、仕事を遂行する力を身に付け、成果を出す。
成果：感謝、信頼、売上（営成績）、成長…
- 先輩上司を“動かす”ことのできる後輩を目指す。
動かす：上司の持つ経験・知恵・ネットワークを動員する、刺激を受けて上司が成長する。
- 後輩社員のやる気を引き出し見守ることが出来る先輩・上司になる。

